

特定非営利活動法人 奈良県防災士会

令和7年度 第4回 理事会 議事録

1. 日 時 令和7年12月14日（日） 14時30分から16時00分

2. 場 所 奈良県中和労働会館 会議室 A

3. 出席者数 理事総数18名のうち出席者数14名(内事前表決1名)
監事総数 3名のうち出席者数 1名
顧問・参与6名のうち出席者数 1名
事務局 11名のうち出席者数 5名

4. 議題・議案

(1) 報告事項

報第1号 令和8年度総会について

報第2号 県支援事業について

報第3号 2月の研修会について

報第4号 1月発送作業について

報第5号 本部・ダイバーシティ・プラットフォーム・その他の報告事項

(2) 協議事項

第一号議案：大分市の火災災害について

第二号議案：当面の日程について

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

(1) 開会

司会者である八幡領理事から本会が定款第36条に基づき成立している旨の報告がなされ、開会を宣言した。

(2) 定款第35条により理事長が議長を務める。

(3) 議事録署名人の選出及び書記記録人の指名

議長より議事録署名人選出に関する事項を諮ったところ、議事録署名人に小山理事・杉村理事を選出することに決定した。

(4) 議事審議

議長が議事の審議開始を宣言した。

(5) 報告事項

報第1号令和8年度総会について末田理事長から以下のとおり報告された。

令和8年5月24日(日)令和8年度奈良県防災士会総会を開催予定ですが、場所等については、今後、協議して決定する。

報第2号県支援事業についてから以下のとおり報告された。

残り2件は上北山村と大和高田市になりました。打ち合わせを12月中の予定で内容は未定。

報第3号2月研修会について末田理事長から以下の通り報告された。

チラシのたたき台を作成した。

2月21日(土)講師はレスキューアシストの中島氏にお願いしている。

内容については植村相談役が詰めていただいている。

会場は、三郷町文化センター内文化ホール

1月中に現場での打ち合わせをおこなう。

研修会終了後の懇親会については調整中。

報第4号1月発送業について末田理事長から以下のとおり報告された。

令和8年1月24日(土)におこなう。

広報誌、研修会のチラシ、会費未納者への支払い書を同封する。

報第5号本部等に関する報告について

- ・本部の報告事項について植村相談役より以下の通り報告された。

委員会として動き出すまでこぎつけ、各委員会で議事録も含め責任をもってするということにたどりついた。

本部総会を今までは東京開催だったのを西日本→東日本→東京という3か所で順番に開催するという事で、令和8年は西日本という事で大阪で開催することになったので、出来るだけ当日参加と準備(スタッフ)の協力をお願いしたい。

- ・ダイバーシティについて石川理事から以下の通り報告された。

第1期は任期については終了したという連絡があった。

- ・プラットフォームについて石川理事から以下の通り報告された。

令和8年2月7日(土)の研修会に向けて準備している。

3つの分科会に分かれて研修をおこなう予定。

- ・末田理事長から以下の通り報告された

事務統括の八木沢理事から、今期(令和8年6月30日迄)で理事を下りたいという連絡があった。休会扱いとさせていただくので、一斉通知等のメールは外して欲しい。

事務局で手伝ってくださっていた二宮氏が9月に亡くなられたという喪中のはがきが届いた。

- ・その他の報告事項について杉村理事から以下の通り報告と提案をされた。
 - ・先日の研修会の際に参加の防災士から人権侵害と思われるような発言があったことを報告された。

事象を共有して今後の言動に注意をして人権を大切にしてほしいとの事。
災害時の人権についての研修を行ったらどうだろうかという事で
令和8年度総会時本部理事長の植村相談役に『災害と人権』という内容の講演の依頼を提案したい。
 - 末田理事長から皆さんが思っているよりも防災士会は影響力があるので、今後気をつけて欲しい。

植村相談役から防災士としての言動は影響力が大きいので、お互い自覚を持ちたい。
 - そこを大事にして今後の言動に責任と自覚を持ちながら、気を付けていく必要がある。
 - 総会時の講演の提案については、一つの案として考える。
 - ・八幡領理事から11月9日(日)生駒市で防災訓練を行った際、災害時用トイレの説明があり、チラシと実物を本日、置いておるのでチラシ等はお自由に持ち帰りください。

(6)協議事項

第一号議案：大分市の火災災害について

大分市社協が仕切っているが、まだ、ボランティアセンターの立ち上げがまとまっていない状態と避難所運営の立ち上げの要請をというのは聞いているが火事の災害のボランティアについては未体験という事もあって今後の状況で活動を考える。

青森の地震については、ニーズが上がってきてない状態で情報を収集中という状況で、場合によっては本部として支援金をどうするかになるかもしれないが、様子を見ながら、本部の動きと同調して動くという事で一任する。

第二号議案：当面の日程について

八幡領理事から当面の日程についての説明と参加者の募集と決定をおこなった。

(7)その他

次回理事会の日程について協議の結果下記のとおり決定した。

次回理事会は、令和8年1月24日(土) 午後
会 場 調整中(暫定 あざさ苑)
広報誌発送作業

以上をもって議長から理事会の議事が終了した旨が述べられ、閉会が宣言された。

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和 年 月 日

議 長 ⑩

議事録署名人 ⑩

議事録署名人 ⑩